

清明のこの時期 種まき盛んに！

あさげ新聞



【右の写真はキュウリの種まき】

三月二十四日、一期分のキュウリを三百五十粒、種まきしました。

あさげの里の定植で二百二十本、社員販売用に百本を予定しています

【三月の主な活動】

1. 稲作事業

水田の肥料撒き／耕起

2. 園芸事業

【野菜栽培】

各種野菜の種まき（十三種）

野菜苗の水やり

キャベツの畝づくり 玉葱の草取り

【ほおずき栽培】

肥料撒き／耕起

畝づくり（七畝）

ランナー採取／定植

【とうもろこし栽培】

肥料撒き／耕起

「蔵」向けとうもろこしの種まき

【センブリ栽培】

センブリ二年畑の有孔ポリフィルム撤去

新畑のバスアミドシート外し／耕起／発芽試験

3. 【加工事業】

味噌仕込み完了（全八十八樽）

園芸事業

野菜栽培

センブリ栽培

野菜の種まきが、二月下旬から徐々に始まりました。今年は収穫時期をずらしながら段階的に種まきをしていきます。

また今年は、道の駅「蔵」の野菜売り場を充実すべき、品質に重点を置き、良いものを多品種に栽培し提供していきます。

【中長ナスの種まき風景】



肥料を手で撒いていましたが、肥料散布機「ブロードキャスタ」を導入しました。

数々の省人化の取り組みで、今年の稲作は生産性に拘り、三・二町歩の水田を一人で管理することを目標にしています。

【今年導入したブロードキャスタ】

地域共生推進室 発行
【30号】
2023年4月7日発行

ご意見・質問は下記のメールまでどうぞお寄せ下さい。採用された方には旬の野菜をプレゼント！

mail ;
ta-hara@koaglobal.com



とうもろこし栽培

三月二十九日、道の駅前のとうもろこし畑に牛糞二百袋、各種肥料三十六袋を撒きました。

【三反歩のとうもろこし畑】



山菜事業



三月三十日、今年は暖かく、出も早く一東二百グラムのワラビを、二十一束、「蔵」へ初出荷しました。

その後ガス抜きの為に、トラクターで二回耕起しました。三日後に発芽試験し、ガスが抜けた事が確認できました。

加工事業



【ガス抜きの為の耕起】



その他の



各種野菜の種まきが始まり、朝夕の灌水が必要となります。

昨年まではタンクからジョロに数回汲み灌水していましたが、原田さんに、手作りでポンプを取付けて頂き、作業がたいへん楽になりました。

三月十一日、「蔵」向けとうもろこしの「あんみつ姫」を六千六百粒、種まきしました。今後三回に分けて種まきし、定植していきます。

味噌づくり



正月明けの寒い時期からスタートした味噌づくりも、桜満開の三十一日全て終了しました。仕込み数量は全八十八樽。開始時期から仕込み終了期日は三月末と決まっていた中で、作業計画表を作成し、日々の作業指示、材料の出入庫計画を遵守する中で、期末に材料を余すことなく、計画通りに進める事が出来ました。作業指示板の大切さを再認識しました。

ミニ門松の作成



昨年、門松納品時に、自宅用にミニ門松が欲しいとの声を多く頂き、門松のベースを作り、サンプルづくりを進めています。

葉細工事業



四月十四から十五日にかけて、道の駅でユネスコ登録のイベントが行われます。ノベルティで、現在、水引きを作成しています。

ノベルティの作成



ユネスコ無形文化遺産登録
阿南町の「風流踊」